



瓦版

近庄グループ
株式会社 山庄

VOL. 66

- ・ご挨拶
- ・最近の施工事例
- ・コラム
- ・コラム
- ・中国最新事情
- ・お得なクーポン掲載店
- ・書籍売上ランキング
- ・京都市イベントカレンダー

瓦版リニューアル

拝啓

今年もいよいよ押し迫り、さぞお忙しい事と存じますが、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さてこの度、近庄グループ株式会社山庄が発行しております定期発行物「瓦版」をデザイン・企画などを変更しリニューアルさせて頂きました。

今後は皆様の生活に役立つようなミニ情報や、飲食や理美容などの割引クーポンと付けるなど様々な企画を起てて読者の皆様により楽しんで頂けるような発行物にしていきたいと存じますので、宜しくお願ひ申し上げます。

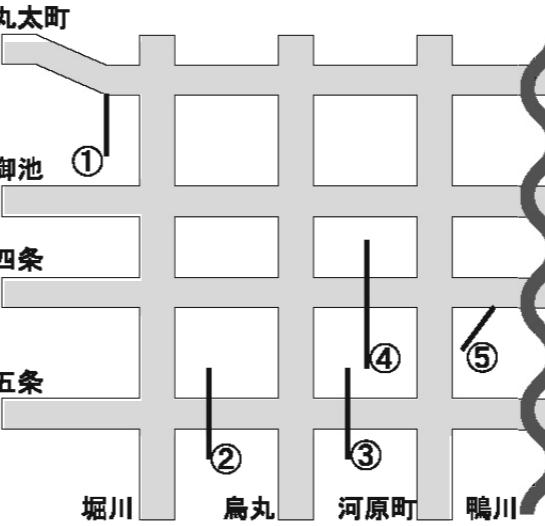
ご意見等ございましたら、お気軽にお問い合わせ下さいませ。

雑感

山内庄一郎

上七軒、祇園、祇園東、先斗町、宮川町と言えば京の五花街。この中で一番最初に出来たのが上七軒。室町時代に北野天満宮が再建された折り、残った材木を使用して七軒の茶店が建てられた。これが「上七軒」の由来。また桃山時代に豊臣秀吉が北野大茶会を開き、この茶店で休憩した際、茶店が献上した団子を秀吉が大いに気に入り、茶店として幕府の許可を得て発展した。上七軒の提灯には五つの団子が描かれている。

タクシーを利用して京都市内某所へ行く場合、運転手さんに例えばランドマーク的な場所の名前を言えば、ほぼ間違いなく目的地へ着ける。そうでない場合には交差する通り名を言い、上ル・下ル・東入ル・西入ルでこと足りる。では稀に上七軒へ行く場合はどうか。「今出川／七本松の五叉路のところを斜めに」と言い、近くへ来たら「そこを斜めに入って貰って、歌舞練場の東裏通りで」と二の句を言わねばならない。交差す



- ① 日暮通
- ② 天使抜通 ⇒ 現在は「東中筋通」
- ③ 不明門通
- ④ 万里小路 ⇒ 柳馬場通の古称
- ⑤ 西石垣通

回答

- 今出川① 七本松② 五叉路③
五叉路④ 万里小路⑤ 河原町⑥
河原町⑦ 鴨川⑧

の今出川(今出川/七本松五叉路から斜めの道)は新しい現在の今出川に名を譲ることになる。譲った後別の通り名を襲名することなく、名無しの権兵衛。こんなことがあるんですね。ひょっとして他にもこんなケースがあるのではと調べると、通り名のない通りは見つけられなかったものの、何と読めばいいのか皆目見当が付きかねる通り名が京都には沢山あることがわかった。

- ①日暮通、②天使突抜通、③不明門通
④万里小路、⑤西石垣通

さてさてなんと読む？

★ アンケートにお答えいただいた方には、この情報誌を毎月郵送致します。

氏名
性別
生年月日
住所
TEL
FAX
メールアドレス
職業

★ 今後、あなたの知り得たい情報は何ですか？

- 1.建築(住宅)に関する情報
- 2.建築(インテリアデザイン)に関する情報
- 3.外食に関する情報
- 4.和食
- 5.洋食
- 6.中華
- 7.その他
- 8.文化、歴史に関する情報
- 9.その他

()

YAMASO 株式会社 山庄 TEL:075-813-5800 FAX:075-811-5550

瓦

Kawaraban

版

企画及び発行所

近庄グループ 株式会社 山庄

〒604-8811

京都市中京区壬生賀陽御所町77-1 山庄ビル 2F

TEL 075-813-5800 / FAX 075-811-5550

E-mail office@yamaso.net

URL http://www.yamaso.net/

● 最近の施工事例



工事名称 仮称須磨グループホーム改修工事
住所 神戸市須磨区
構造 鉄筋コンクリート造4階建て 陸屋根
延床面積 総面積1,448.44m²(1~4階)

須磨の高台に位置し、海を一望できる高環境にあるグループホームです。今回は外壁塗装、屋上防水改修という外部工事のみならず、各階内部の全面改修工事も同時並行するという大規模な工事に携わさせていただきました。しかも今回の工事は各階(4階分)9名の入所者様とグループホームスタッフの方々4~5名、そして事務局員の皆様、合計で50名を超える方々が通常通りにご生活をされる状態の中での施工でした。

本工事の説明を文章にするのは簡単ですが、実際に施工が行われた約4か月に及ぶ工期中は、最大級の緊張の連続であり、特に安全管理は困難を極めました。入所者様は全てご老人です。その中で解体工事から始め、最後の仕上げまでを行うというのは我々施工する側の緊張感も当然ながら高まりますが、我々施工側の

人間以上に、ご入居者様をケアするグループホームスタッフの皆様へのご負担が並大抵のものではありませんでした。そんな環境の中でも、全ての工程においても協力的に対処していただきながら、4か月間に渡り通常通りに介護をされたお姿は、既に施工者を超えて人として脱帽し、感謝し、学ばせて頂きました。

最初は京都から須磨という距離感に多少戸惑っていた弊社関係者も、スタッフの皆様のご協力に心を打たれ、最後は工事が終わるのを惜しまれてしまいました。この工事を通して、皆が一回り成長させて頂いたと感じております。

心より感謝申し上げます。



工事名称 仮称嵯峨の家新築工事
住所 京都市右京区嵯峨
構造 木造2階建て瓦棒葺き
延床面積 59.20m²

弊社事業主による、販売物件です。

コンパクトな敷地にも、機能的なゆとりのある空間を演出いたしました。グレードは床暖房、浴室暖房乾燥機、地デジ対応、高断熱仕様をはじめ、十分納得頂ける「高品質」をご提供し、しかも他社には類を見ない「低価格」を実現しております。

これから待望の一軒家をお考えの方には、参考として一見の価値あり物件です。今後も弊社は高品質低価格、満足いただける家を追及し、ご提供して参りますので是非ご用命ください。

ご興味をお持ちの方には本物件に限らず他物件も含め内覧の手配をさせて頂きます。

40代からの子育て

山内 早苗

「今日から一緒に育てて頂きます。よろしくお願いしますね。」私が話しかけても、誰一人不可思議な顔をして、知らん振り。大変な事になったな…そんな思いで横の娘を見ると、これまた今までに見た事も無い様な不安な顔をしている。8月1日ヒースロー空港での出来事である。5年生になった娘は夏休みを利用して、息子が中・高を過ごした学校で開講されるサマースクールに二週間の予定で参加した。

幼い頃から度々訪れていたイギリス。大好きなおにいちゃんのアルバムには、必ず友達と楽しそうにふざけ合うプロクサム時代の写真がある。「お兄ちゃんの学校でサマースクールあるけど行ってみる?」いずれは参加させたいと思っていたので息子がお世話になった英国留学センターの千晶さ

んにはサマースクールの件はお願いしていった。聞いてみると即座に「行きたい。彩一人でも行ける。」と答えた。もちろん航空会社には幼い子どもが一人で旅する場合のエスコートサービスがあり、息子も単身初渡英の時にはお世話になっている。「まだ10歳やで。そんなかわいそうな。ママ付いて行ってやらなかん。」仕事の合間にぬつて息子からも電話が入る。結局私がイギリスまで送りヒースロー空港でお迎えの先生に娘をお願いし、帰りは子供達で帰国する事になった。

この日の小学生は娘一人。同じプロクサムスクールへ向かう日本人生徒の列は14・5人程。8~11歳(ジュニアクラス)・12~17歳(シニアクラス)と言う構成で寄宿舎もカリキュラムも分かれしており、娘以外は皆シニアクラスの生徒さんである。殆どがお友達同士らしく個々に輪が出来ている中に突然見ず知らずのおばさんから、娘をお願いしますと言われても…と差し当たりこんな感じであったのだろう。「バイバイ」と笑顔で見送る私達の横をとぼとぼと不安げな娘が、列の最後尾に連なってバスターに

ルへと消えて行った。息子が留学時代お世話になっていたエージェントの、週末に帰るイギリスの家のお世話係だった理恵子さんと、中・高5年間運転手を務めてくれたジョンと共に娘を見送った。「大丈夫かな。」「何かあればお迎えに行くしかないよね。」こんな会話を交わしながらロンドン郊外の理恵子さんのお宅に向かう。追い討ちを掛けるように私の携帯電話が通じなくなった。娘も日本にいる主人や息子とは会話が出来ても、現地同士が通じない。メールのみのやり取りの中第一報が来た。「大きなお姉さんとお友達になった」一安心。あのシニア集団の誰かとお友達になれた。ほっとして久しぶりに理恵子さんと思い出話にふけりながら二人でワインを飲みディナーを楽しんだ。

思えば毎週末息子はお友達との予定がない限り、理恵子さんとイギリスのご主人であるピーターと、二人のお子さんが管理人兼お世話係りとして暮す通称ベックスと言う家に帰り、看護婦さんの資格も持つ理恵子さんに日本の料理をリクエストしては安らいだひと時を過ごしていた。英語の

苦手な私でも一人で何度も息子を訪ねて渡英出来たのはベックスのお陰である。学期末にある先生との面談には通訳にピーターが付いて来てくれた。12教科其々の先生が待つ部屋を回り、講堂で紅茶を準備して保護者を迎えて下さる校長とも会話を交わす。どの先生も息子の性格を熟知した上で的確に指導をして下さった。思えば通知簿は点数より教科別に先生がノート1ページ分のコメントを下さり、最後は校長のコメントで締められていた。常に良い部分を引き出して頂いた気がする。少しでも私と先生のコミュニケーションが取れやすい様にと頑張ってくれたピーターはもういない。去年の夏趣味のサイクリングで友人と共に訪れていたスペインで交通事故に遭い亡くなった。「日本の両親には帰国を勧められたけど、ピーターを一人でお墓に置いてけぼりは可哀想だしね。」理恵子さんの言葉が心に残った。

次の日からは日本から来てくれた友人と共にロンドンからベルギー経由でパリに渡り10日弱の旅を終え私は帰国した。その間も相変わらず娘との会話はメールのみ

で主人に電話を掛けては「ママと話したい。」と言う娘のリクエストに答えられない。寄宿舎に入るや否や6人部屋だと思い込んでいた娘は一人部屋になり出鼻を挫かれてしまった。今までにジュニアクラスで一人部屋は無かったらしく、流石のエージェントも驚きで部屋換えも検討したが、息子の人が多くても揉めるから様子を見ようと言う意見に落ち着いた。「ママは時差ぼけはありませんか? 彩は寝られないから毎日泣いています。涙マーク」「お腹が痛いです。お家に帰ってビオフェルミンが飲みたいです。」毎日娘からのメールに私も暗い気分でいた。

2日ほどして主人と息子から相次いで電話があり、娘が初潮を迎えたと知る。こんな一大事を我が家の男性二人から聞くとは、と何とか娘と会話が出来ないものかとロンドンの携帯ショップを訪ねたり、千晶さんとやり取りを交わして3日目にやっと娘と話が出来た。何より私の気掛かりだった初潮の件は4年生から学校で何度も話を聞き、周りのお友達に経験者が多かったからか、意に反して平然と「大丈夫。最初

にお向かえのお友達にいるものもったし」と答えた。その後電話が通じた事が何よりの心の拠り所にならしく、1週間を過ぎた頃から「帰りたくない。また来年も来たい。」と言い出した。帰りの飛行機に関しては同じ年の東京のお友達やシニアの先輩達と一緒に、成田までお迎えに行った私をよそに閑空に帰る先輩達と終始楽しそうに冗談を言い合っていた。

かくして娘にとって、大きな思い出となるであろう夏休みは明け、初めての中間テストを終え、今日は迫り来るお琴の発表会に向け親子で「もっと早くから練習しといたらよかったな。」とお互いの練習不足に嘆いている。

長艸真吾の シノプシス

私は現在、京都の伝統工芸である「京繡」の工房で働いております長艸真吾と申します。その傍ら京都市立芸術大学で学んだ経験から、現代芸術の展覧会運営や企画などにもたずさわっております。何でもかんでもという訳にはいきませんが、常に様々なものに興味が尽きない性分の男です。

さて、早速ですが少し私の話をさせて頂きたいと思います。私は京都市立芸術大学で学ぶ前には、関西大学で「日本人の死生観」を研究しております。小さいころから仏教やキリスト教をはじめ、神道や新興宗教まで多くの宗教に触れる機会があり、日本人である私にとって「死ぬこと」と「生きること」が一体何なのか、ということに限りない魅力を感じています。

しかし、このテーマで様々な方々と議論することは大変難しいことです。5年間家庭教師をしておりましたが、とくに予備知識

のない中学生や高校生に「先生は大学でなんの勉強してるん?」と聞かれてよく詰まつたものです。そこで分りやすい取っかかりはないものか、と考えた末に私にとって身近な「漫画」にひとつの答えを見つけました。特に『手塚治虫の「火の鳥』』、『宮崎駿の「風の谷のナウシカ』』、『坂口尚の「あっかんべー休』』の三作品をとにかく読んでほしいと勧めるのです。おそらく「火の鳥」や「風の谷のナウシカ」をご存じの方は多いと思いますので内容には触れませんが、両作品とも云わざと知れた長編大作の名作です。

これらの作品に共通する考え方(もちろん私の勝手な解釈ですが)は、人間の世界には普遍的なものではなく、正解もない。人は「自分の理想」や「自分のコミュニティー」の為に生きることが誰かの為になっているということを信じて行動していく、それ自体についても正しいとも間違っているともいえないということです。おもしろいことに中学生や高校生にこれらの漫画を読ませると小さな価値観の崩壊を起こしてくれることがあります。それは親・先生やテレビ・新聞の云う事が自分にとって本当に正しい事では

ないということに気づくようです。自分が理解できない価値観をもった人たちが居たとしても、その人たちの立場や環境を想像する事で誰かが決めた正しさではなく、自分だけの正しさを見つけようというきっかけになったみたいです。

ある生徒に漫画どうやった?と聞くと「何かよう考えようと思った」という短い言葉が帰ってきました。成績はあまり上がりませんでしたが、私にとっては一番うれしい言葉でした。さて『坂口尚の「あっかんべー休』』についてですが、実は中学生や高校生はもちろん大学生にも難しいようで、勧めてもなかなか読んでもらう事はできません。しかし万冊を超える私の漫画の蔵書の中でも最も大切な一冊です。この作品に関してはまたの機会にお話させて下さい。

長艸真吾(ながくさしんご)
1983年京都市生まれ。父は伝統工芸士・刺繡作家の長艸敏明。関西大学社会学部産業心理学専攻卒業後、京都市立芸術大学美術学部総合芸術学科卒業。「京繡—基本技法を中心として—」2009年度京都市立芸術大学作品展市長賞(京都市美術館)受賞。現在、株式会社長艸繡工房で京繡職人として修行中とともに「CAVE」の共同代表として現代芸術の企画展等を主宰。新新宗教・死生観・漫画・舞台・コントなどが趣味。

中国旅ガイド 山本 かおり

突然ですが、「中国へ行こう!」という事で現在世界中から最も注目を集めている国、中国。これから旅行を考えておられる方も多いことでしょう。そこで在中国経験有りの私、山本が中国のお勧めスポットをご紹介いたします!

第一回は首都北京。

ただのビルが並ぶ都会ではなく、歴史あり文化ありグルメありのこの街は、中国旅行初めての方にはお勧めです。まず、中国が群を抜いて数を誇る世界遺産の観光は必須です。北京からアクセス可能な遺産は万里の長城、故宮(紫禁城)頤和園、天壇公園などがあげられます。有名なこれら観光地は「百聞は一見にしかず」、とにかく一度足を運んでいただきたい場所です。なお、故宮を訪れる前には『ラストエンペラー』のDVDを見ておくと、映画の場面を

思い出しながら見学できるので、より一層楽しめます。

そして観光客からの絶大な人気を誇る見どころは、やはり胡同(フートン)です。胡同というのは明~清代から続く庶民の住宅街で、小さな細い路地に北京の伝統家屋建築である四合院が数多く立ち並んでいます。高層マンションが立ち並ぶ北京でも、未だ多くの人が胡同内の四合院に居住し、昔ながらの生活を送っています。がやがやとした街から一歩胡同へ足を踏み入れると、別の世界に来たかのようなおだやかな静けさに心が休まります。さらに中国らしいその建築様式や雰囲気は多くの外国人観光客を魅了しています。今では胡同ツアーだけでなく、胡同で四合院式のホテルに宿泊する人も少なくないようです。また大山子(ダーシヤンズ)という現代アートの盛んな地区が、今若者や外国人の間で人気を集めています。もともとは文化大革命の頃に巨大な軍事工場として使用されていた一帯ですが、今ではレンガ

造りの建物を利用し、ギャラリーやアトリエカフェや本屋が立ち並ぶおしゃれな地区となっています。工場だった建物と文革の雰囲気がただよう芸術区は、一般的な観光地とは違った中国の雰囲気を味わうことができます。

もちろん、中国本場の中華料理も旅の大きな目的の一つですよね。中華料理は種類が豊富でどれも美味しいのですが、私が特にオススメしたいのが「干煸豆角(ガンビエンドウジアオ)」。いんげん豆の唐辛子炒めなのですが、ただの炒め物だと甘く見てはいけません。唐辛子のぱりっとした辛さと、花椒の風味、ショウガやしょうゆの味付けが絶妙で、辛いのがお好きな方や濃い味のお好きな方は虜になることまちがいなしです! 残念ながら日本の中華料理店ではメニューに載せていないところは多くありませんが、中国人シェフのいるお店ではお頼いすると作ってくれることもありますので、機会があれば皆様ぜひ一度お試しください!